

平成30年度 大気の現況

－ 二酸化硫黄 －

二酸化硫黄は、主として石油・石炭の燃料に含まれる硫黄の燃焼によって生じます。分子式 SO₂ で示される大気汚染物質の一つで、刺激臭のある無色の気体です。高濃度では人体に対する影響として、呼吸器を刺激し、せき、ぜんそく、気管支炎などの障害を引き起こします。

本市では、勝納測定局で常時監視しており、環境基準を達成しています。

常 時 監 視

環 境 基 準

1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、
1時間値が0.1ppm以下であること。

※ 環境基準とは

人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準
(環境基本法 第16条第1項より)

二酸化硫黄環境基準達成状況（平成30年度）

測定局	種別	用途地域	長期的評価	1時間値基準超過回数	日平均値の年間2%除外値
勝納測定局	一般環境	1住	○	0	0.007ppm

○：環境基準達成 ×：環境基準非達成

二酸化硫黄の年間平均値（平成30年度）

測定局	用途地域	有効測定日数		年平均値 ppm	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値 ppm	日平均値の最高値 ppm	日平均値の年間2%除外値 ppm	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無 有×・無○	環境基準の長期的評価による日平均値0.04ppmを超えた日数 日
		日	時間		時間	%	日	%					
勝納	1住	359	8,642	0.004	0	0.0	0	0.0	0.036	0.009	0.007	○	0

二酸化硫黄の経年変化

単位：ppm

測定局	用途地域	測定値	H26	H27	H28	H29	H30
勝納	1住	2%除外値	0.011	0.006	0.006	0.006	0.007
		年平均値	0.004	0.003	0.003	0.004	0.004

※ 二酸化硫黄は環境基準を達成しています。

